

“ふるさとちば”のための政策推進を



うすいまさと 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

千葉市中央区特集 9月定例県議会一般質問



学力向上へ進学指導重点校

「数値目標、早期設定を」

政令市・千葉市の視点から県政の課題について提言する白井正人県議(千葉市中央区、2期)は、9月定例県議会で一般質問に立ちました。教育問題に力を入れる白井県議は、県内生徒の学力向上へ向けた施策について県執行部の姿勢をたどりました。県教育委員会が取り組んでいる県立高校での進学指導重点校の運用や、中高一貫で整備される県立千葉中学校の教員確保について質問。教育の機会平等の実現、階層格差をなくすため、高レベルの県立高校教育の復活を提唱しました。また、治安問題では千葉中央署の移転問題を取り上げ、白井県議が主張する「蘇我地区を検討」との答弁を引き出しました。また、常任委員長を務める環境生活警察常任委員会での活躍ぶりなどを含め特集しました。

白井 進学を重視した県立高校として「進学指導重点校」があると聞くが、どのような学校か。

教育長 これまでにない先進的な進学指導を目指し、生徒1人ひとりの学力向上と進路実現を支援する学校を目指し含めて整備しています。

県教育委員会は平成16年度に5校、本年度は2校を指定。意欲と熱意があり、進学指導に実績のある教員を現在公募しています。

これらの学校は指定を契機に、①学校独自の工夫した教育課程の編成②生徒のニーズにあった補習授業の実施③大学との連携による特別講義の実施④生徒の進路希望に沿った職場体験など、様々な取り組みを展開しています。

要望 学校ごとに特色を決めて、

早急に数値目標をある程度決め、進学重点校を育ててほしい。

白井 県立千葉中学校ではどのような教育活動をしようとしているのか。

教育長 学習面では併設校の利点を生かし、千葉高の教員が高校での学習を見据えた授業を行ったり、中高の枠を超えた「ゼミ学習」、生徒の自主性を生かした社会人と共同で実施する学校行事などにより、豊かな人間力を培ってまいります。

犬とネコの譲渡促進へ ネットで飼い主募集

白井 千葉県で捕獲した犬や、県民から引き取った犬・猫の処分の状況は、健康福祉部長 平成18年度に動物愛護センターで処分された犬と猫は、犬が5924頭、猫が7985頭です。10年前の平成9年度の2万8661頭と比較して、2分の1以下に減少しています。一方、新しい飼い主への譲渡数は221頭から583頭と約2.6倍に増加しております。

白井 動物愛護の観点から、致死処分数を減らすため、どのような対策を取っているのか。

要望 インターネットを使わない高齢者等も多い。NPOや愛護団体と協力して、年1回でもいいから、犬や猫を千葉駅の近くに連れてきて、動物との触れ合いを行ったら、啓蒙普及の点でいいと思う。

うすい正人プロフィール

○経歴○

- 昭和38年2月 千葉市生まれ。千葉大附属小・中、市川高校卒
- 昭和61年3月 宇都宮大学農学部卒
- 昭和61年4月 農林水産省入省
- 平成10年5月 保護司
- 平成11年4月 市議選初当選
- 平成12年6月 千葉県興行生活衛生同業組合理事
- 平成15年4月 県議選初当選
- 平成19年4月 県議選当選(2期目)

○現職○

- 千葉県 生活衛生適正化審議会委員
- 県議会 環境生活警察常任委員会委員長
- 県議会 議会運営委員会委員
- 自民党県連 財務運営委員会副委員長
- 千葉県少年野球協会顧問・千葉市剣道連盟顧問・千葉市サッカー協会中央区会長・新千葉野球リーグ名誉会長・裏千家淡交会千葉支部顧問



県政や千葉市中央区のご相談・ご要望はお気軽にどうぞ...

うすい正人 県議事務所

〒260-0013 千葉市中央区中央3-8-8 中央CIBビル TEL.043-224-2002 FAX.043-224-2360

ホームページもご覧下さい。http://www.usui-masato.jp/ ■ご意見やご要望もお寄せ下さい。 info@usui-masato.jp

千葉中央署の移転先「蘇我地区」など検討

早急な決定を要望



県議会自席で再質問に立つ臼井正人県議

臼井 今年4月1日から千葉市内の中央区、緑区の警察署の管轄が見直され、区

割りりと警察署の管轄区域が一致、防犯協会等も一本化され、地域活動もスムーズに運ぶようになったかどうかについて質問。

しかし、千葉中央署は千葉市中央区の北西部のほずれ、あと数百円で美浜区という場所になります。私は改選前の議会で県内で2番目に古い千葉中央署の建て替え計画について質問、建設場所に管轄区域を考慮し

て考えてほしいと要望しましたが、移転場所はそのような基準に基づいて選定し、また具体的な候補地として検討している場所はどこか。警察本部長 千葉中央署の移転場所については、中央区全域を管轄している状況を考慮したうえで、管内住民の利用に最も便利であり、また警察活動を最も効果的・効率的に行える場所を選定したいと考えており

ます。移転用地は現在、千葉市の協力を得まして、蘇我地区内の土地を候補地として提示を受けておりますが、候補地を含め警察本部として検討しています。

要望 想定されているのは川鉄の用地と思うが、なるべく早く、移転して「安全・安心なまちづくり」をしていただけたら、ありがたい。

県資金に特別枠創設 必要あれば再見直し

臼井 県は10月1日から導入した信用保証における責任共有制度により、金融機関の融資姿勢が慎重になるのではないかと。県は制度融資の改正を行ったが、どのような点に配慮したか。

小口零細企業保証制度を活用し、県制度融資のサポート短期資金と小規模事業資金に特別枠を創設しました。臼井 この制度の導入後に県制度融資の貸し出しに変化が生じた場合の対応は。知事 急激な変化が生じた場合には適切に対応します。来年度には今回の改正の影響を調査、必要があれば再度見直しを行います。

クレジット悪用防げ

自・公が法改正求める意見書案

臼井正人県議が委員長を務める県議会環境生活警察常任委員会で、自民党と公明党が共同提出した「割賦販売法の抜本的改正を求める意見書案」が承認されました。

割賦販売法では、代金後払いで商品が購入できるクレジット契約が悪用され、強引・悪質な販売方法と結びつき、深刻な被害が出ています。

経済産業省の小委員会は今年2月から、クレジット被害の防止と取引適正化に向けて割賦販売法の改正審議を進めており、この秋に

は法改正の方向性が示され、来年の通常国会に法改正案が提出される見込みとなっています。

自民・公明両党は、被害防止へクレジット会社自身がクレジット契約の構造的危険性を防止する責任を負い、発生した損害をクレジット会社が負担する法制度を整備することが重要と考えています。

意見書では、クレジット会社が顧客の支払い能力を超えるクレジット契約を提供しないよう規制し、違法な取引にクレジットを提供した時は既払い金の返還義務を含むクレジット会社の共同責任を規定することを求めました。



県議会最終日には委員長報告も

信用保証に責任共有制度

知事 ①金利算定の方法は市場金利、経費、信用コストに配慮②企業の経営状況によらず資金が利用できるようプラスマイナス0.5%の金利幅を設けた③国の

要望 民間企業は資金が止まってしまうと、赤字でも倒産してしまう。新たな問題が生じた場合には速やかに対応してもらいたい。

千葉市中央区特集

9月県議会一般質問

誠実に積極的に

うすい正人県議

財源不足が拡大、新税源も「検討」

9月定例県議会で最大会派の自民党代表質問に阿井伸也県議(山武郡選出、3期)が立ち、財政、医療、道路、農業、教育問題などを取り上げた。阿井県議は「200億円にも拡大した財源不足をどうやって解消するのか」と質問。堂本曉子知事は「赤字団体転落への崖っぷちに立っている。県税の滞納整理や未利用県有地の売却などによる歳入確保を進め、あらゆる財源確保策を検討し、経費の削減に一層努めると答弁。新たな税源についても「幅広く検討する」と答えた。医師確保策では、県独自の制度として私大医学生への修学資金制度や後期臨床研修医への研修資金貸付制度などを創設したが、植田浩知知事は「当該事業で確保できた医師はまだいない」として事業内容を改善する考えを示した。